

広報

# えびの

7 2013  
July  
vol.561

住民と共に手を携えて  
**地域を守る消防団**

## 今月の掲載記事

CIVIC NEWS

まちのわだい

えびの気質「読み聞かせ木の实」

うまかもん「チャプチェ(雑菜)」



水防団による水防工法（平成20年県防災訓練）

とが難しくなっていることを挙げています。  
 サラリーマンなどへの就業形態の変化（交代制勤務、市外勤務など）による団員構成の変化が、消防団の運営に影響を及ぼしている部分もあります。名簿上の団員の定員は確保できているものの、有事の際、実際に出動できる団員が少なく、消防団としての機能を十分に発揮することができません。いつ発生するかわからない災害時に、十分な消防団としての機能を発揮するために、団員数の確保はもちろんですが、実際に活動できる団員の確保をいかに図っていくかが、えびの市の差し迫った課題です。

## 住民と共に手を携えて

# 地域を守る消防団



平成18年7月の集中豪雨

東日本大震災以降、消防団の役割や重要性が再認識されています。地域や企業で消防団が活動しやすい環境をつくりましょう。

▼**団員が活動しやすい環境づくり**  
 消防団は、火事や災害時の出動のほか、月2回のポンプ操作の訓練、7月の消防操法大会、12月～1月には夜警を行っています。警報発令時には、風水害に備え、水門や消防詰め所待機しています。このような活動には、地域や企業の協力が欠かせません。  
 消防庁が開催した「地域防災体制の充実強化に向けた団員確保のための調査検討会」では、消防団への理解を深める広報施策が重点方策の一つとして取り上げられるなど、事業所、地域住民の消防団への理解不足が、消防団員確保を進める上での大きな課題として指摘されています。そこで、市では、企業に対し消防団活動への理解と協力を求めるほか、活動への協力に対し事業所を表彰するなどの取り組みを行っています。  
 地域では、消防団や団員への負担を少しでも軽減するため、団員が職場や家族の理解の上に活動を行っていることを理解し、団員に頼り切るのではなく、自分たちの地域は団員と協力して守るなどの意識の向上が必要です。  
 消防団が、消防団としての機能を発揮していくには、これからも適正な団員数を確保しなければなりません。地域や企業で消防団に入りやすい環境をつくりましょう。

☎ 市総務課防災対策係  
 35・1111（内線313）

▼**再認識される消防団の重要性**  
 いつ発生するかわからない災害に、いち早く駆けつける地域に密着した消防団。阪神淡路大震災や東日本大震災で、消防団は、消火活動、要救助者の検索など幅広い活動に従事しました。こうした活動により、消防団の役割の重要性が再認識されています。  
 えびの市でも、えびの地震（昭和43年）、真幸山津波（昭和47年）、平成9年・平成18年の台風・豪雨災害などの大きな災害が発生し、消防団が出動しています。  
 えびの市には、350人の消防団員がいます（平成25年4月1日現在）。団員の年齢、職種（サラリーマン、自営業者、家事従事者、公務員など）もさまざまです。  
 団員は、火災や災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動・救助活動などを行います。多くの団員が生業・生活の一部を犠牲にして、誇りを持って消防団に参加しています。



西川北地区での防災訓練（平成24年11月）

団員数が減少することは地域の防災力の低下に直接結びつくことになることから、市と消防団では、団員確保策を検討・実施し、必要な組織・規模を維持するよう努力しているところです。

▼**難しくなっている団員確保**  
 えびの市では、消防団に新たに加える若者が年々減少しています。消防庁では、最近の団員減少要因について、団員の高齢化に伴い退団者が増加する一方で、若年層人口の減少、農村・中山間地域の人口減少、就業者における被雇用者が占める割合の増加など、以前から消防団の入団対象となっていた層から入団者を確保するこ



ボートを使った救出訓練（平成20年県防災訓練）

優勝部の部長に話を聞きました

■小型ポンプの部



田口宏明 部長

3分団 10部

優勝できたのは、仲間や地区の人、家族の理解や協力があつたからです。とても感謝しています。西諸大会でも優勝を目指してがんばります。

■ポンプ自動車の部



山崎 見 部長

2分団 7部

念願の優勝ができました。優勝できたのは、OBの指導や家族の理解のお陰です。西諸大会では、自分たちの操法を楽しみたいと思います。

■小型ポンプ積載車の部



水溜貴也 部長

3分団 7部

2年ぶりに優勝することができました。団員一丸となって勝ち取った優勝です。西諸大会でも団員一丸となって、ベストを尽くします。

■消防操法大会結果

小型ポンプの部		
優 勝	3分団 10部	上浦
準優勝	3分団 3部	中浦
3 位	2分団 2部	栗下
ポンプ自動車の部		
優 勝	2分団 7部	中島
準優勝	1分団 2部	飯野麓
3 位	3分団 1部	京町、上向江
小型ポンプ積載車の部		
優 勝	3分団 7部	下島内
準優勝	1分団 8部	田代、出水
3 位	2分団 3部	西長江浦上、西長江浦下
4 位	3分団 6部	南・北岡松、溝ノ口、西内野
5 位	3分団 2部	水流、東・中内野、南・北昌明寺
6 位	2分団 5部	湯田、西郷

※右の地区名は管轄地域



# 一刻も早く、より確実に

## えびの市消防団消防操法大会



7月7日、永山河川敷運動公園でえびの市消防団消防操法大会が行われました。大会には、各地区の消防団32チームが参加。小型ポンプの部、ポンプ自動車の部、小型ポンプ積載車の部に分かれ、日ごろの訓練の成果を競い合いました。この大会は、消防操法技術の向上を図ることを目的に毎年行われています。

競技は、水利から火点に3本のホースを結合して放水し、火点が倒れるまでのタイムを競います。審査では、敬礼や号令などの規律、的確機敏な機械器具操作なども総合的に採点されます。

各地区の消防団員は、仕事が終わった後や早朝などに集まり、この大会に向けて訓練を積み重ねてきました。

# CIVIC NEWS

市政ニュース

8月は人権啓発強調月間です

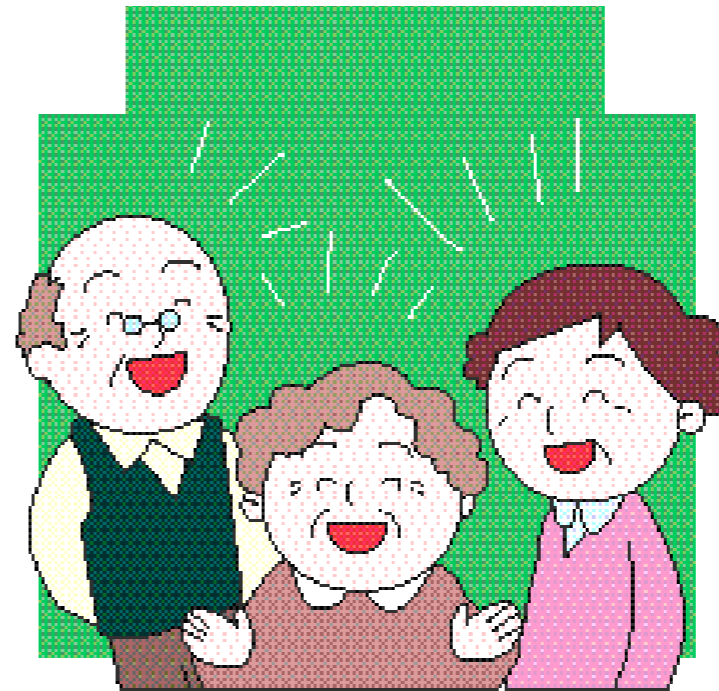
## 一緒に考えよう、高齢者の人権

竹とんぼやお手玉など、子どもたちに昔の遊びを教えてくれるおじいちゃんやおばあちゃん。

昔の文化や暮らしを若い世代に伝えていくことは、高齢者の生きがいになるだけでなく、若い世代には学びにもな

ります。長年培ってきた知識や経験をたくさん持っている高齢者だからこそできることを、みんなで大切にしていきましよう。

【高齢化が進むえびの市】  
えびの市は、県内9市のの中では串間市について2番目の



高齢化率となっています。4月1日現在の高齢化率は35.56%で3人に一人が高齢者となっています。超高齢化社会への対応は、大変重要な課題の1つとなっています。

【地域で高齢者を支えていく】  
高齢者が、いつまでも自分らしく生きるためには、地域の中で高齢者が活動できる場をもっと広げていく必要があります。体が思うようにならない一人暮らしの高齢者に対しては、声かけや支援を地域で行うなど、高齢者を支える社会づくりが大切です。

【認知症は恥ずかしくない】  
認知症は、身近な病気です。65歳以上の十人に一人がかかると言われています。

しかし、「恥ずかしいから隠したい」という思いから、家族が家の中に閉じ込め、治療が遅れて悪化することもあります。認知症は、早めの治療で進行を遅らせられる病気。もし、症状が悪化した場

合でも、敬意を持って接することが大切です。

【虐待に気づいたら通報を】  
高齢者への虐待は、介護疲れや家族関係、経済状況など、さまざまな原因が絡み合っている生じています。対応が遅れると、場合によっては、命に関わる危険な状態になるおそれもあり、早期発見が大切です。もし、虐待に気づいたら、早めの通報をお願いします。

【閩市総務課人権啓発室】  
☎ 35・1111（内線350）

相談窓口	
えびの市地域包括支援センター	☎ 35-1111
えびの市東部在宅介護支援センター	☎ 33-2377
えびの市南部在宅介護支援センター	☎ 25-3222
えびの市中部在宅介護支援センター	☎ 35-0066
えびの市西部在宅介護支援センター	☎ 37-3085

市では、人権擁護委員による「特設人権相談所」を開設しています。相談は無料です。

【開催日】毎月第1水曜日  
【時間】午前10時～午後3時  
【場所】市役所本庁2階2-1会議室

## えびのの魅力をFMラジオで発信 日曜の朝はえびの探偵局

えびの市を紹介するラジオ番組「えびの探偵局」が6月9日からスタートしました。毎週日曜日の午前9時からエフエム宮崎で放送されています。

番組は、パーソナリティー（司会）が探偵として、えびの市の各所を訪問。旬な情報を発信します。

この番組は、県の緊急雇用創出事業を活用して行うものです。えびの市の魅力をラジオでPRすることで、観光客

の誘致やそれに伴う観光業の活性化を図ることを目的としています。

パーソナリティーは上地裕子さん、松崎友貴さん、ディレクターは澁谷義孝さんです。皆さんもぜひ、聴いてください。

【放送時間】毎週日曜午前9時～9時25分  
【期間】平成26年3月まで毎週放送  
【ホームページ】<http://www.joyfm.co.jp/ebino/>

## 出会い創出事業補助金 婚活を企画しませんか

市では、独身の男女が出会いイベントなどを開催する団体等に、事業費の一部を補助します。街コンや農業体験、料理教室などさまざまなイベントを企画して、出会いをプロデュースしてみませんか。

【補助対象者】市内に住所がある、または市内に所在地がある人や団体  
【補助対象事業】未婚の男女を対象とした出会いの場を提供するイベントなど  
【補助対象経費】会場使用料、

借上料、事務経費その他消費品費など

【補助対象外経費】飲食費、賞品、景品代等

【補助金の額】補助対象となる経費の全額（上限10万円）  
【補助金申請方法】市役所本庁企画課にある申請書に記入し、企画課に提出。  
※要件などの詳細については、市企画課政策係までお問い合わせください。

【閩市企画課政策係】  
☎ 35・1111（内線322）



上地さん、松崎さん、澁谷さん



出会いをプロデュースしませんか

# CIVIC NEWS

市政ニュース

## さらなる好成績を期待して 部活動強化補助金を交付

中学校部活動育成強化補助金が、飯野中野球部と加久藤中女子バレーボール部に交付されました。同野球部と女子バレーボール部は、6月に行われた西諸総合体育大会で市内中学校のうち最上位の成績を収めました。

この補助金は、西諸地区中学校総合体育大会、西諸地区中学校秋季大会に出場した中学校のうち、最上位の1チームに交付されます。補助金の対象部活動は、野球部と女子バレーボール部です。



補助金を受け取る池島夢佳主将と部員

## 県職員7人に併任辞令を交付 税の徴収で県と協力

市では県と協力して、税の収納対策に取り組む「併任人事交流制度」に取り組んでいます。6月24日、県職員7人に平成25年度の併任辞令が交付されました。

5年前に併任人事交流制度に取り組んで以降、悪質な滞納者へのタイヤロックや預貯金の差し押さえを集中的に行い、収納率の向上に成果が出ています。今年度もすでに90件以上の差し押さえを行ってまいります。



県と研修会や実習などを行い徴収技術の向上を図ります

## 8月1日からはエンジ色の保険証 保険証が新しくなります

8月1日から国民健康保険(国保)の保険証が変わります。加入者には、7月下旬に郵送します。

8月1日から使える新しい保険証はエンジ色です。保険証が届いたら、台紙からゆっくりはがしてください。現在の水色の保険証の有効期限は、7月31日までです。8月からは新しい保険証を使用してください。

届いた保険証の記載内容に誤りがある場合は、市健康保険課まで連絡してください(学生用保険証の申請をしている人は除きます)。

国保の加入者が社会保険等に加入した場合(被扶養者も含む)は、国保の喪失手続きが必要です。

社会保険に加入した場合などは、国民健康保険証と職場から交付された保険証を持参のうえ、手続きを行ってください。

☎ 35・1111(内線273)



①7月下旬に封書が届きます。

②封を開け、タテミシンでゆっくりはがしてください。

## 8月は、自治会加入強化月間です 推進しよう自治会加入

8月は、自治会加入強化月間です。加入強化月間は、自治会への加入を自治会と行政が一緒になって推進するために、定められたものです。

この期間中、各自治会などでは、のぼり旗を立てるなど自治会加入を促進します。

自治会に入りやすい環境づくりを心がけましょう。住民間の親睦や交流を図るため、自治会での活動には、積極的に参加しましょう。

自治会に入りたいという人がいる場合は、自分の地区の自治会長に連絡してください。居住する地区の自治会長の連絡先などがわからないときは市民協働課までご連絡ください。

☎ 35・1111(内線352)



のぼり旗を立てるなど自治会加入を促進します



## 続けよう死亡事故のないえびの市 交通死亡事故ゼロ継続中

7月8日、えびの市が交通死亡事故ゼロ表彰を宮崎県知事から受けました。えびの市内では、交通死亡事故が平成20年6月29日から平成25年6月27日の期間（1825日間）発生していません。これまでの交通死亡事故ゼロの記録は、昭和52年度からの639日でした。現在の記録は、県内の市の中で最長です。

市長は「記録が伸びるよう、交通安全対策などを行っていきます」と話していました。



## 水道週間に合わせて 高齢者宅の水回りを点検

6月28日、えびの市管工事協同組合（12社加盟）の組合員21人が、ボランティアで1人暮らしの高齢者宅の水道点検を行いました。

この取り組みは、高齢者が安心して暮らせるようにと毎年行われています。

同組合員は、飯野南部地区の27軒を訪問。水漏れ箇所や蛇口の点検・交換などを行いました。ある高齢者は、「1人暮らしで困っていました。点検、修繕をしてもらい助かります」と話していました。

## 牛乳を贈ろうキャンペーン

# 父の日に牛乳(ちち)を



6月17日、えびの市酪農青年女性部の代表3人が市長を訪問。牛乳消費拡大のPRを行いました。宮崎県酪農青年女性連絡協議会では、「6月16日の父の日には、牛乳(ちち)を贈ろう父の日キャンペーン」を行っています。同部

は、市長に牛乳30パックを贈り、牛乳消費拡大を願う牛乳で乾杯をしました。

小多田秀次部長(今西)は「乳価は、厳しい状況です。このキャンペーンで牛乳の消費が増え、乳価が上がれば」と話していました。

7月8日、国際交流センターで、えびの市留学生歓迎会が行われました。歓迎会には、留学生や関係者ら約170人が参加。今年、中国の長春日章学園高中(高校)からえびの市の日章学園九州国際高等学校に来た留学生96人を歓迎し



## 長春日章学園高中からえびの市に

# 留学生96人を歓迎

ました。歓迎会では、えびの太鼓や日本舞踊、留学生による民族ダンスなどが披露されました。

留学生の王淳(ワンチュン)さんは「夢をかなえられるよう勉強に励みたい」と話していました。



## 法務大臣のメッセージを代読 犯罪のない地域社会を

6月24日、えびの地区保護司会の9人が市長を訪問。会長の友清徹也さんが法務大臣の「社会を明るくする運動」のメッセージを代読しました。

社会を明るくする運動とは、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。今年で63回目を迎えます。

7月2日には、市内各地で社会を明るくする運動の啓発活動が行われました。



## 上江中生徒が環境保全ボランティア 郷土の森が歩きやすく

6月4日、上江中学校の全校生徒39人が「しらとり郷土の森」の遊歩道の整備を行いました。霧島山系の自然観察と森林環境保全のボランティア体験活動の一環として行われたものです。

生徒は、小径丸太を2〜5本背負って白鳥温泉下湯を出発。急傾斜歩道に利用者が安心して歩行できるようにと丸太階段を設置しました。井上校長は「雄大な自然が身近にあることを肌で感じてもらえれば」と話していました。



# えびの気質

朗読グループ

読み聞かせ木の实

## 11年目の読み聞かせ活動

「読み聞かせを通じてえびのの子どもたちには豊かな心と優しさを育ててもらいたいです」と話すのは、朗読グループ「読み聞かせ木の实」代表の小倉憲子さんです。

「読み聞かせ木の实」は平成25年度子ども読書活動優秀実践団体として文部科学大臣から表彰されました。平成15年からの読み聞かせ活動が高く評価されたものです。教育関係者からも「読み聞かせを聞いた子どもたちは、聞かない子どもに比べて勉強に対しての意欲が違う」と評価されています。

「読み聞かせ木の实」の現在の会員は10人。平成15年度に市民図書館主催の読み聞かせ養成講座を受講した有志で結成しました。現在は、市内の朗読グループやPTAと連携し、市内小中学校を始め、幼稚園、保育園、図書館で読み聞かせ活動を行っています。

会の名称「木の实」には、読み聞かせ活動を通じて、木の实のように、子どもたちにもいろいろな芽を出してもらいたい、本好きになってもらいたいとの思いが込められています。

## 読むだけでは伝わらない

読み聞かせでは、どんな本が子どもたちの興味を引くか、喜んでもらえるかを考え、本

選びに苦労があるといいます。

小さな子どもに読み聞かせる本は、飽きさせないために、季節感のあるものや昔話などで、短いものを選んでいくそうです。読み聞かせの時間はおよそ15分。その中で平均3〜4冊を読みます。短い時間なのですが、単に本を読むだけでは相手に伝わりませんが、事前に本を繰り返し読み、かかった時間を計測するなど、わかりやすく伝えるための努力を欠かしません。読み聞かせが終わった後や毎月1回の定例会では、読み聞か



## 読み聞かせで豊かな心を

せの技術向上や子どもたちがどんな本を好んでいるかなど意見交換を行っています。「練習をして臨まないとせっかく聞いてくれる子どもたちに申し訳ない」と小倉さん。

## 読み聞かせを自分の子どもに

小倉さんは、「子どもの笑顔や反応が好きです。この活動が続けられるのは、活動を一ひとりが楽しみながらやっているからだと思えます。それと、家族の理解と協力があったこそです。子どもたちには、大人になつてから、読み聞かせを自分の子どもにしてもらえたらうれしいです」と話します。

「読み聞かせ木の实」では、現在、会員を募集しています。読み聞かせに興味のある人は、参加してみませんか。連絡は、市民図書館（☎35・0242）まで。





# うまかまん

vol.63  
えびの自慢のおいしい料理  
Delicious cuisine of Ebi no

今月紹介するのは、6月14日、市文化センターに韓国・ソウル食文化芸術院長、具淑子さんを招き行われた、国際料理教室で作った「チャプチェ」です。

チャプチェは、春雨と野菜、肉をあえて、しょうゆで甘辛く味付けした韓国料理です。春雨は、さっぱりとしたイメージですが、野菜や肉にしっかりと味が付いていておかずとして食べられます。

春雨の代わりに、糸コンニャクでもおいしくいただけます。入れる具材を変えることでいろいろなバリエーションを楽しむこともできます。具さんは、「調理のポイント、食べる人のことを考え、愛情をこめて作ることで」と話していました。



しょうゆで甘辛く味付けした韓国料理

## 今月の一品 チャプチェ（雑菜）

Recipe レシピ

**【材料】3～4人分**

タンミョン（春雨）100g、牛肉 100g、干しシイタケ 2個、キクラゲ 4～5枚、ニンジン 100g、玉ネギ 1/2個、キュウリ 1/2本、モヤシ 30g、ナシ 1/4個、塩、サラダ油 適量、シイタケ 1～2個  
【ヤンニョム（薬念）】ニンニク 2かけ、ネギ（根元）6粒、しょうゆ 大さじ2、砂糖 大さじ1、すりゴマ 6g、ゴマ油 小さじ1、コショウ 少々【飾り】卵1個、松の実のみじん切り 少々

**【作り方】**

①干しシイタケ、キクラゲは水で戻す。モヤシは頭と根を取り、湯がく。キュウリはかつらむしし、タンミョンほどの細さに千切りし、塩をなじませる。ニンジン、玉ネギも同様の大きさに切る。  
②沸騰したお湯にタンミョンを10分以上つけておく。柔らかくなったら水で洗い、水けをきって食べやすい大きさに切る。  
③キクラゲは適度な大きさに裂き、シイタケ、牛肉を細切りする。  
④ニンニク、ネギのみじん切りし、ヤンニョムの材料をよく混ぜ合わせる。細切りしたシイタケ、牛肉にもヤンニョムをしみこませる。  
⑤フライパンを熱し、材料をいためる。タンミョンは、しょうゆ、砂糖、ゴマ油で味付けをする。最後にいためた材料を混ぜ合わせる。  
⑥器に盛り、彩りよく飾る。



【紹介者】山内真貴子さん、具淑子さん

目指せ！世界ジオパーク認定



環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

## 環霧島 探訪

かん さりしま たんぼう  
環境省えびの高原エコミュージアムセンターが7月20日、リニューアルオープンします。

センターは、霧島連山の登山や火山めぐり（池めぐり）の出発点として、えびの高原のすばらしい自然環境の中にあり、霧島の自然の様子などを、写真・映像・模型・標本などでわかりやすく紹介する自然博物館です。

新燃岳の噴火など、えびの高原の環境は近年変化していますが、これまでの展示は変化に対応できていない部分もありました。今回のリニューアルは、最新のえびの高原の



解説員の柳田さんと森川さん

自然環境を、よりわかりやすく伝えるために行われるものです。

リニューアルで、センターには、登山者の質問などにお答えする受け付けカウンターが設けられます。展示物では「霧島山の独自性や成り立ちを紹介するコーナー」、「霧島山の見どころを紹介するコーナー」、「今と昔の霧島山の風景を写真で見比べるコーナー」などが新設されます。床一面には、環霧島エリアの航空写真が貼ってあります。環境省えびの自然保護官事務所の森川政人さんは、「霧島の自然情報が詰まった施設です。皆さん、ぜひ、遊びに来てください」と話していました。

**エコミュージアムセンター**

【開館時間】午前9時～午後5時

【休館日】年中無休

◎オープニングセレモニー

【開催日】7月20日

【時間】午前10時～

【場所】えびのエコミュージアムセンター

【内容】テープカット、ウエルカムコンサートなど

【お問い合わせ】エコミュージアムセンター

☎35・3002

## 家庭教育学級通信

飯野小学校の家庭教育学級を紹介します。

飯野小学校は、児童数が400人、PTA戸数は283戸です。家庭教育学級も29人の会員で構成しています。活動内容によっては、全保護者に参加を募り、楽しく活動を行っています。

飯野小学校では、家庭教育学級の会員を5つのグループに分け、各グループで活動を企画するなど自主的に運営しています。

本年度は、「エアロビクス」、「クッキング」などを計画しました。もちろん「親育て講座」など

も計画しています。今年は、できるだけ飯野中学校と合同で実施し、保護者も小中連携を図っていきたいです。

学級長としての不安もありますが、会員の皆さんは、とても元気で明るい人ばかりです。楽しく話をしたり、体験をしたりして、充実した一年間にしていきたいです。

皆さんが、楽しく活動に参加することができ、講座から学んだことを家庭環境づくりや子育てに生かせるような充実した内容を目指していきます。



104人が参加した「親子イチゴ摘み」（飯野小中合同）



飯野小学校家庭教育学級長 伊地知 瑞代さん



### 高齢者の交通事故多発



えびの市では、6月末現在、人身事故が58件発生しています。その内、26件（44.8%）が高齢運転者の事故です。

加齢とともに、体力や反射神経、判断力などは変化していくものです。安全な運転をするためにも、自分を過信せず、交通安全講習会、実技研修、運転適性検査などを定期的に受け、自分の運転能力の変化をチェックしましょう。

周囲のドライバーが高齢ドライバーに配慮することができるよう、70歳以上のドライバーには、「高齢運転者標識（高齢運転者マーク）」を付けることをお勧めします。

6月の交通事故発生状況	人身	5件	本年6月末	58件
	物件	27件	本年5月末	138件

### 水難事故に注意!!



夏本番、海や川、プールなどに行く機会が多くなり、水難事故が発生する可能性が高くなります。子どもだけで川遊びなどをさせないよう必ず保護者が一緒に付き添うようにしましょう。

#### 【おぼれている人を見つけたら】

・近くにいる人と協力し、救助する。この際、泳いで救助するのではなく、浮輪やロープ、棒などを使って救助するようにしましょう。

・すぐに119番に通報し、意識がない場合は、救急車が到着するまでに心肺蘇生を行ってください。

※水難事故を起こさないように、一人ひとりが意識をして、楽しい夏を過ごしましょう。

6月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	11件
	救急	65件	年計	423件

## まちづくり活動

ぶらいど21基金助成団体の活動紹介



稲刈りツアーの様子

### 食からえびのの魅力を発信

笑美農会（えびの）会

私たちの会は、平成22年度にぶらいど21の助成を受けて活動を始めました。活動は、地域の人たちとの昔ながらのみそづくりから始まりました。都会の人向けにえびの市の農業の良さ、環境の良さ、食の良さをアピールするために、「田植えツアー」、「稲刈りツアー」を企画・実施してきました。これが、私たちにとってのグリーンツーリズムの第一歩となりました。

この活動を通じて、えびの市の魅力をより多くの人に知ってもらい、えびの市に「行ってみたい」、「住んでみたい」という人を増やしていきたいと強く思うようになりました。今、食の安全性が問われている中、私たちの会は、この活動を通じて都会の人たちが有機農産物を欲しがっていることを実感することができました。えびの市の素晴らしい環境の中に有機農業の普及



笑美農会 代表 本坊照夫さん

に向けて動き出さなければならぬという思いも強くなりました。有害な化学物質等の飛来などから、えびの市の環境をいかに守り、人や生物の健康、安心・安全な生活を守っていくのか、農学を通じて構築していきたいと思えます。

## くらしのメモ



### だまされるな「母さん助けて詐欺」

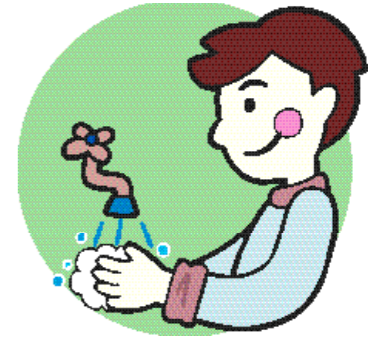
「母さん助けて詐欺」をご存知ですか。これは「振り込め詐欺」にかわる新しい名称です。

最近、現金やキャッシュカードを自宅などに受け取りに来て、現金を宅配便やレターパックなどで郵送させる「受取型」など、振り込み以外の手口が増えています。そのため、警察庁が新しい名称を募集。厳正な審査の結果、新名称として選ばれたものです。詐欺や悪質商法の手口は日々新

しくなっています。近年増加している手口には次のものがあります。

- 【偽装質屋】担保価値のない物品を質に取り、実際は年金などを担保として違法な高金利で貸付する業者です。「担保は何でもよい」「年金口座から自動引き落とし」などの勧誘にご注意ください。
- 【買え買え詐欺（劇場型勧誘）】販売業者が提供する商品や権利

## いきいき!健康



### 夏場に起きやすい食中毒に注意!

湿度や気温の上昇するこの季節は、食中毒を起こす細菌が増殖しやすい時期です。食中毒には、特に気をつける必要があります。

食中毒を防ぐには、「菌を付けない」「増やさない」「やっつける」ことがポイントです。手指や食材、調理器具の洗い方、食品の加熱、保存の仕方を見直して、食中毒を防ぎましょう。

- 【洗う】食中毒を防ぐには、まず手洗い
- 【加熱】ほとんどの細菌は熱に弱く、十分加熱して食べることが基本です。肉や魚介類は、中心まで火が通るように加熱しましょう。
- 【保存】安です。食品は新鮮な物を選び、生鮮食品などの温度管理の必要な食品は、買い物の最後に購入し、帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れるようにしましょう。

冷蔵庫や冷凍庫は、食品を安全に保存するためのものですが、菌の活動を休止させるだけで、死滅させるわけではありません。冷蔵庫を過信しすぎず、食品は早めに使い切るようにしましょう。

文：藤嶋養士

# あの時、あのころ

あの時のえびの市を広報で振り返る



## ナシの袋かけ作業

6月23日、24日、白鳥区活性化協議会のナシ部会が灰塚のナシ園で袋かけ作業を行いました。昨年までは、ナシ園の手入れが主で収穫はできませんでしたが、今年は、約5千個の収穫を目指しました。  
(平成3年7月号掲載)

## 飯野高校の開放講座

飯野高校で、女性を対象とした「飯野高校の開放講座パソコン教室」が行われました。教室には、40人が参加。パソコンでの文書作成や家計簿、カロリー計算などを学びました。  
(平成3年7月号掲載)



## 雨の中、田植えに挑戦

6月23日、じょいふる田んぼ会場内の12アールの田んぼで、湯田、東川北、榎田3地区の子ども育成会の子どもたち88人が体験田植えを行いました。田植えはあいにくの雨の中行われましたが、子どもたちは、素足にカップ姿で田植え網に沿って苗を植えていました。  
(平成3年7月号掲載)



# BOOKS

おすすめの一冊

図書館へ行こう

## ◎イベント

### 夏休み親子絵本作り

- とき=8月17日(土)、18日(日)、25日(日)
- 時間=13:30~15:30
- 参加料=無料
- 定員=親子10組(※先着)
- 対象=小学生とその保護者



### 夜の図書館散歩

- とき=8月3日(土)
- 時間=19:00~21:00
- 内容=ミニコンサートや大人のための読み聞かせなどがいっぱい

## ◎8月のスケジュール

月間行事	読書リレー(〜8/25まで)	
	こころの悩み相談(2、9、16、23日)	13:00~17:00
	おはなし会(毎週土曜日)	10:30~11:30
	親子絵本作り(17、18、25日)	13:30~15:30
2 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35
3 土	夜の図書館散歩(午後9時まで開館)	
5 月	図書館休館日	
7 水	移動図書館車巡回①	14:10~15:35
12 月	図書館休館日	
14 水	移動図書館車巡回②(岡元小は休み)	14:10~15:05
16 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35
19 月	図書館休館日	
21 水	移動図書館車巡回① ブックスタート(1歳児に絵本配布)	14:10~15:35
23 金	喫茶「ふら〜っと」営業	9:45~11:00
26 月	図書館休館日	
27 火	ドリームカー(子育て支援センター)	10:30~12:00
28 水	図書館休館日(館内整理日)	
	移動図書館車巡回②	13:20~15:05
30 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35

※おはなし会:乳幼児10:30~11:00、4歳以上11:00~11:30  
 ※移動図書館巡回  
 ①飯野駅前地区体育館→飯野出張所  
 ②岡元小学校→市立病院→さくら苑  
 ③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター



アウトドアキャンプ 100の基本  
河上清/発行人 (株式会社学研)

**ア**ウトドア遊びの入門として家族やグループで手軽に楽しめるのがキャンプです。キャンプをゼロから始める人へのキャンプ場でのマナーや必要な道具と道具のメンテナンス、困ったときの応急処置、アウトドア料理のレシピなどが紹介されています。最新の全国おすすめキャンプ場などの情報も載っている一冊です。

### 【最近入ったおすすめ本】

- 「野心のすすめ」林真理子著 講談社現代新書
- 「キアズマ」近藤史恵著 新潮社
- 「75年目のラブレター」貴島テル子著 朝日新聞出版
- 「7の女、8の男」福田千晶監修 新潮社
- 「空しか見えない」谷村志穂著 スターツ出版



こうえんのシロ  
わたなべひろみ/作 (株式会社ポプラ社)

**公**園に住んでいる子犬のシロは、仲間と一緒にパトロールして、公園を守っています。ある日、いたずら好きの妖精たちがやってきて、公園に魔法をかけました。公園にある滑り台やベンチが動き出し、公園は大人気になりました。妖精たちはもっと子どもたちの笑顔が見たいとある計画を思いつきます。子どもたちは喜んでくれるのでしょうか。

## えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間■ 火曜日~土曜日/午前9時~午後7時 日曜日・祝日/午前9時~午後5時  
 ■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

## 心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

**詩**  
 僕の友達  
 僕は小学校の二年生  
 僕は友達のこと  
 こまっているんだ  
 どうしたらいいかな  
 朝 僕に話しているの  
 女 僕に話しているの  
 言ったのに  
 やっぱりついてくる  
 給食のとき  
 まわりをウロウロするの  
 僕のこと好きなのはわかるけど  
 家で待っててね ハエ君  
 京町 松下万寿美

**俳句**  
 あのねのね何時も聞き役水羊羹  
 白鳥 松山夢真  
 よもやま話に何時も耳を貸しています。  
 □汚しの水羊羹(みずようかん)はおいしいですよ。(自註)

**短歌**  
 みずからの光の如きしらはなを  
 捧げて咲ける泰山木の  
 京町 竹下妙子  
 真澄の若夏の青空を景として、大らかな高貴な白色の芳香のある大輪の泰山木の花が咲く。この花を見るたびに、うつ積した心も溶けて安らぎを覚える。人は自然界によって生かされていると思つ。泰山木のしらはなをこのまま神に捧げたい。(自註)

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 37 - 3056 (俳句) 松山良文さん ☎ 33 - 4904 (詩) ポエム同好会(田中虎夫さん) ☎ 33 - 2959まで

## 市長等政治倫理審査会審査報告書の要旨を公表します

えびの市長等政治倫理審査会は、6月24日、えびの市長とその配偶者の資産等報告書などの審査を行いました。その審査報告書が市長あてに提出されましたので、要旨を次のとおり公表します。なお、資産等報告書等と審査報告書は市総務課で閲覧できます。

### 【審査報告書の要旨】

#### ○審査の対象

条例に基づき市長が作成した市長とその配偶者に係る次の報告書

- (1) 資産等補充報告書
- (2) 所得等報告書
- (3) 関連会社等報告書

#### ○審査結果

各報告書について、証明書類に基づき確認、審査した結果、疑義なく適正に報告されているものと認められる。

#### 問市総務課人事係

☎35-1111 (内線315)

## 金婚者を一緒に祝いませんか

市では、結婚50周年を迎える皆さんを招き、「金婚者祝賀会」を開催します。参加は、無料です。金婚者を一緒に祝いませんか。

金婚式を迎えるご夫婦も募集しています。申し込み方法など詳しいことは市長寿介護課まで問い合せください。

【開催日】11月19日(火)

【時間】受付:午前9時～ 開会:午前10時～

【会場】えびの市文化センター

問・問市長寿介護課高齢者係

☎35-1111 (内線253)

## ご利用ください 高次脳機能障害の無料相談

脳血管の病気での入院や交通事故に遭った後など、「新しいことを覚えられない」、「何かするとミスが多い」、「ちょっとしたことで怒ってしまう」、「前は普通にできていたことなのに、うまくできなくなった」など…以前の違いに悩んでいませんか。

それは、もしかしたら「高次脳機能障害」かもしれません。

高次脳機能障害とは、病気や事故で脳が傷ついたことで、言語・思考・記憶・注意などの能力に障害が生じた状態のことです。

宮崎県身体障害者センターでは、高次脳機能障害の無料相談を実施します。相談は無料ですが、事前予約制になっています。まずは、電話で申し込みください。

【開催日】毎週火曜日

【時間】午前10時～午後4時(※予約制)

【場所】宮崎県身体障害者相談センター(宮崎市霧島町1-1-2 宮崎県総合保健センター 5階)

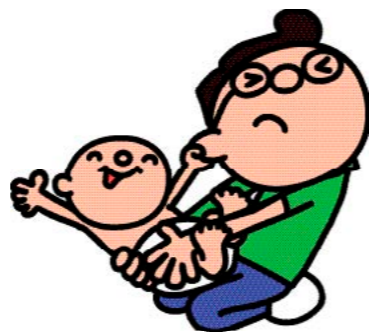
【申込方法】相談を希望する日の前日までに、宮崎県身体障害者相談センターへ電話で申し込みください。

【受付時間】月曜～金曜の午前9時～午後4時(祝日・年末年始を除く)

申・問宮崎県身体障害者相談センター

☎0985-29-2556

## 毎月19日は「育児の日」です



県民一人ひとりが子育てについて考え、県民全体で子育て支援に取り組む日として、未来みやざき子育て県民運動推進協議会が毎月19日を「育(1=い・9=く)児の日」と定めています。

家族や職場、地域でもできることから積極的に子育ての応援を始めましょう。

[子育て家庭]

- ・早く帰宅し、家族で協力して家事・育児を行いましょ。
- ・家族そろって食事をし、だんらんの機会としましょう。

[職場]

- ・子育て中の仲間が気兼ねなく退社できるよう声をかけましょう。

・19日をノー残業デーや年休取得の日として積極的に推進しましょう。

[地域]

- ・妊婦や乳幼児連れの親子に親切に対応しましょう。
- ・ベビーカーでの階段の上り下りを手伝ったり、ドアの開閉に手を貸したりしましょう。

問市福祉事務所子育て支援係

☎35-1111 (内線269)

## ひとりで悩んでいませんか 女性相談所へご相談ください



平成25年6月26日に成立した「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(改正DV防止法)では、これまで事実婚や離婚後も含めた配偶者からの暴力がDVの対象でしたが、同居中やかかつて同居していた交際相手にも対象が広がりました。

改正後は、加害者と同居している「デートDV」の被害者も全国にある配偶者暴力支援センターなどに相談し、一時保護を受けられます。また、加害者に接近禁止や退去などの保護命令を出すよう、裁判所に申し立てることも可能になり、同居期間を問わず、同居解消後に引続き暴力を受けている被害者も適用対象となります。

「ひとりで抱えるには重かったとき」、「つらくて耐えられないと感じたとき」などは、話してみるだけでも心が軽くなるものです。「でも、誰に話したらいいの…」

そんな時、えびの市女性相談所に相談ください。相談は無料です。秘密は厳守します。

【えびの市女性相談所】

☎35-0152 [フリーダイヤル] 0120-123-693

【相談日】月曜～金曜(祝日・年末年始を除く)

【時間】午前9時～午後4時

※面接相談を希望する人は、事前に連絡ください。

問市総務課人権啓発室

☎35-1111 (内線350)

## 活用ください 農林漁業セーフティネット資金

自然災害や社会的・経済的環境変化等により、農林漁業経営の維持安定が困難な農林漁業者に対し、一時的影響に緊急に対応するために、必要な長期資金を日本政策金融公庫が融資します。

【取扱融資機関】日本政策金融公庫

※詳しい内容は、融資機関(公庫・農協等)へ相談ください。

問(株)日本政策金融公庫宮崎支店農林水産事業部

☎0985-29-6811

## 「第20回花とみどりのみやざき づくりコンクール」作品募集

県民の花を愛する心を育て、人々の心に安らぎを与えるような花を使ったまちづくりの素晴らしさを、宮崎県全体に広げていくことを目的に、今年も「花とみどりのみやざきづくりコンクール」を実施します。

内容は、家庭や会社、公園での花づくりなどの取り組みを写真で応募し、優秀な取り組みを表彰するものです。

募集するのは、団体・学校・個人・企業が行う植栽活動をはじめ、市町村が管理する公共施設・道の駅等などでの花とみどりの植栽活動が対象となります。県内に住んでいる人でしたら、どなたでも応募できます。

ただし、花づくりや庭づくりを専門とする事業者が、営利を目的として行う花の装飾や庭づくりについては対象外です。

今年も、花を愛する皆さんからのたくさんの応募をお待ちしています。

【応募方法】市役所本庁、両出張所、園芸店などに置いてある所定の応募用紙に必要な事項と写真を添えて、市観光商工課観光係に提出してください。

【応募締切】8月30日(金)

【提出先】えびの市観光商工課観光係

※詳しくは、宮崎県観光推進課まで問い合わせください。 ※宮崎県観光推進課への直接の応募はできません。

問宮崎県観光推進課

☎0985-26-7530

## 平成25年度えびの市市民表彰者の推薦をお願いします

市では、えびの市表彰条例に基づき、本市の振興発展や市民生活の向上などに尽力し、その功績が顕著な人や団体を表彰しています。平成25年度のえびの市市民表彰候補者の推薦をお願いします。

### 【対象者および表彰の種別】

次の①～⑤に該当し、個人表彰候補者の年齢は原則として75歳以上の人とします。ただし、特例的なものはこの限りではありません。

- ①地方自治の進展に貢献した人または団体
- ②産業経済の発展に貢献した人または団体
- ③教育、芸術、体育、その他文化の進展に貢献した人または団体
- ④公共の福祉に貢献した人または団体
- ⑤市民生活の向上、社会道徳の高揚に貢献した人または団体

【表彰式】11月3日(日) 文化の日

【推薦方法】市企画課秘書係にある功績調書を記入の上、市企画課秘書係に提出してください。

【推薦締め切り日】8月30日(金)

☎市企画課秘書係  
☎35-1111(内線302)

## 活用ください 空き家バンク活動事業補助金

市では、定住促進を目的として、市内の空き家・空き地を所有者に登録してもらい、ホームページで全国へ発信する「えびの市空き家バンク」制度を行っています。

「えびの市空き家バンク活動事業補助金」は、空き家バンクに登録された空き家について、市外からの移住者と

賃貸借契約が結ばれた場合、家屋の改修等にかかる費用の一部を補助する制度です。

【補助対象者】空き家バンクに、賃貸を目的として空き家を登録している人

【補助対象物件】空き家バンクに登録し、3年以上定住する見込みのある市外からの移住者との間に、年度内に賃貸借契約が結ばれ、かつ不動産業者に登録されていない物件

【補助対象事業】台所や風呂・トイレ等の修繕、内装や屋根等の改修、家財道具の運搬および廃棄、屋内の清掃など

【補助金の額】補助対象事業にかかる費用の2分の1(上限40万円)

※申請の方法など詳しいことは市企画課政策係まで問い合わせください。

※補助金申請の有無に関係なく、「えびの市空き家バンク」への登録は可能です。市内に空き家・空き地(宅地に限ります)を所有していて、売りたい、貸したいと考える人は、気軽に問い合わせください。

☎市企画課政策係  
☎35-1111(内線322)

## えびの市子ども・子育て 会議委員募集

市では、えびの市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、市民からの意見を計画に反映させるため、子育て支援施策に関心のある人を募集します。

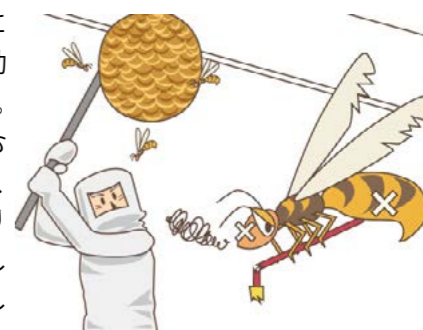
【応募資格】市内に居住する満20歳以上で、子育て中または子育て支援に関心があり、平日昼間に開催する会議(年3回程度)に出席できる人

【募集人員】3人程度

【任期】平成25年8月～平成27年3月(予定)

## ハチの巣の駆除は危険です 困ったら専門の業者に依頼を

毎年夏から秋にかけて、ハチの活動が活発になります。巣に気づいたら、むやみに近づいたり、いたずらをしたりしてハチを刺激しないように注意してください。



ハチに襲われると命を落とすことがあります。巣の駆除は、ハチの種類や場所によっては、大変な危険を伴いますので、駆除専門業者への依頼をおすすめします。※市ではハチの巣の駆除は行っていません。ハチの巣ができた場所の所有者や管理者に駆除(駆除専門業者への依頼)をお願いしています。

駆除費用は、ハチの巣の状況や大きさにより異なります。直接、駆除専門業者に問い合わせください。

☎市民環境課生活環境係  
☎35-1111(内線285・286)

## 戦没者追悼と平和を願い サイレンを吹鳴します

広島原爆投下の8月6日、午前8時15分と長崎原爆投下の8月9日、午前11時2分、終戦の日の8月15日、正午に、戦没者の追悼と平和を願いサイレンを吹鳴します。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎市福祉事務所福祉係  
☎35-1111(内線261)

【応募方法】指定の応募申込書に必要事項を記入の上、「えびの市子ども・子育て支援」をテーマとする作文(任意様式A4サイズ400字程度を目安)を添えて、市福祉事務所へ持参、郵送、FAX、Eメールで提出してください。

応募申込書は、市福祉事務所にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

【謝礼】会議1回につき2,950円

【応募締切】8月9日(金) 必着

【選考】書類選考(必要に応じて面接を実施)

※選考の結果は、応募者全員に文書で通知。

☎市福祉事務所子育て支援係

☎35-1111(内線269)

FAX 35-0401

E-mail fukushi@city.ebino.lg.jp

## 統計調査を装った 「かたり調査」にご注意を

最近、県内で、「国勢調査」などの統計調査を装って電話し、生年月日や家族構成などの個人情報聞きだそうとする「かたり調査」と思われる事案が複数発生しています。

「国勢調査」は、5年ごとに実施される調査です。次回調査は、平成27年です。現在、「国勢調査」は実施していません。

いずれの統計調査でも、調査員がいきなり電話で個人情報を尋ねることはありません。

統計調査員は顔写真を張った「調査員証」を携帯しています。訪問を受けた場合は提示を求めてください。

不審な電話・訪問を受けた場合には、市企画課政策係まで連絡ください。

☎市企画課政策係

☎35-1111(内線322)



### ◎今月の表紙

7月7日、永山河川敷運動公園で行われた「えびの市消防団消防操法大会」。

### 今月の納税

固定資産税 第2期、国民健康保険税 第1期  
後期高齢者医療保険料 第1期

7月31日(水)までに納めましょう。

人口 20,447人(-290人)

男性 / 9,535人(-276人) 女性 / 10,912人(-14人)

転入 / 30人 転出 / 309人

出生 / 12人 死亡 / 23人

世帯数 8,985世帯(-267世帯)

(平成25年7月1日現在)

えびの市消防団消防操法大会の取材に行ってきました。今年は、雨のため、例年にない最悪のコンディション。選手の皆さんは、大変、苦勞したのではないかと思います。私も長靴装備で臨みましたが、雨が降ったりやんだり足元が田んぼのようで、写真を撮るのに一苦勞でした。(川野)

Editor's



写真:不動池(平成21年8月8日)

# ノリウツギ

盛夏にえびの高原を彩る白い花々。コバルトブルーの水面に白い花がさわやかに映える。

**夏** 本番を迎え、ふもとでは暑い日が続いています。標高1200mのえびの高原は、平地より約7℃気温が低く、30℃を超えることはほとんどありません。山登りをすると強い日差しに汗が流れますが、立ちどまるとひんやりと涼しい風が吹いています。盛夏にえびの高原を彩るのはノリウツギ、ナツツバキやリョウブなどの白い花々です。ノリウツギは噴気地帯や地獄谷など、火山の影響を強く受ける場所にも育つことのできる植物で、別名「地獄花」と呼ばれます。えびの高原にもノリウツギは多く、酸性の火口湖である不動池の湖畔でも見ることができます。コバルトブルーの水面に白い花がさわやかに映えています。ノリウツギはアジサイの仲間、花びらのように見える部分は装飾花といって萼がくの変化したものです。真ん中の泡のような部分が小さな両性花の集まりです。花がおわっても装飾花は落ちることなく、ドライフラワーのようになって翌春まで残っているものもあります。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

ノリウツギ  
*Hydrangea paniculata*

ユキノシタ科 アジサイ属